

鏡川流域パートナーシップだより No.100 R5.11.15



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

「かがみがわフェスタ」事務局主催イベント「こどもがまちを元気にする」開催！



鏡川流域関係人口講座の第3期にあたる「かがみがわフェスタ」では、開催期間を含む約4カ月間で、地域情報の編集などを行うための講座など、鏡川流域関係人口に関するプログラムを開催しています

11月13日(日)には、「かがみがわフェスタ」事務局の主催で、遊びと学びをテーマにしたトークイベントを開催しました。



「かがみがわフェスタ」の詳細についてはこちら

ゲストに土佐山学舎の福井佳織校長と東京おもちゃ博物館の多田千尋館長をお迎えしました。地域での学びや遊びに関する取組事例をお2人から伺ったあと、トークセッションや質疑応答を通して理解を深めていきました。

子どもの遊び場や学ぶ環境をつくる際には、まずは大人が何事にも積極的に関わり、楽しむ姿勢を子どもたちに見せることが重要ではないかという多田館長の意見に多くの参加者が頷いていました。



会場(Kochi Startup Base)とオンラインのハイブリッドで開催しました。



土佐山学舎の福井校長からは、鏡川上流域に位置する土佐山地域に根付いた教育カリキュラム「土佐山学」の取組についてお話を伺いました。

子どもたちは、9年間の一貫したカリキュラムの中で、鏡川に関わる人の調査や、地域資源を活かした商品開発・販売といった活動を企画し、表現する中で、主体的に行動する力を身につけていきます。



ゲストの話題提供による学びの場と、参加者同士の交流の場になりました！ぜひ、この機会を「かがみがわフェスタ」の企画につなげてください！

開催日時: 2023年11月19日(日)15時～
開催場所: とさやまストアそば(高知市土佐山1-19-1)
参加費: 無料

Feel度Walk体験会を高知でやりたいワケを書いた記事を読んで感想をください！
+300 665

「ふじぼん」のnoteを読んで、「役に立たない塾」の感想を寄せて下さい！
+300 665

11月19日(日)に土佐山でイベントを開催します！

すでに、講座受講生が企画を考え、「かがみがわフェスタ」へのエントリーや、まちのコイン「ぼっちり」のスポット登録・体験チケット化によって表現しています！

役に立たない塾
It's a place for unlearning.
地域活動団体・コミュニティ

自身のアイデアを「役に立たない塾」というスポットとして登録し、記事の感想募集や企画の広報に活用しています。

鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！



※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone Android